

## 出前授業報告

日 時：2023年10月30日（月）8:45～15:30

出 前 先：池田市立呉服小学校 理科室

受 講 者：池田市立呉服小学校 6年生（約90名）

講 師：鍋島康之先生（明石工業高等専門学校教授）

授業題目：「大地のつくりと変化」

本出前授業は池田市立呉服小学校からの依頼により、6年生の授業单元である「土地のつくりと変化」の理解を促進させるために実施されました。当該出前授業は3クラスの児童、総勢約90名を対象に実施しました。講師は、明石工業高等専門学校教授 鍋島康之先生にいただきました。

授業では、パワーポイントを用いて大地が浸食～運搬～堆積作用を経て造られることを説明し、地層や断層についての説明を分かりやすく行ってもらいました。また、土と水を入れたペットボトルを用意し、これを振って土をゆっくり沈ませる実験を通じて堆積作用を実際に体験してもらいました。受講生の児童は大きな粒子から順番に沈んで地層ができる様子を興味深く観察していました。さらに、受講者が住んでいる池田市の地質状況についての説明を通じて、地質の面白さを実感していました。後半部分は、粘土のサンプルを解体しながら、観察をしてもらいました。また、火山灰の見分け方や、斜面災害の発生原因についても学んでもらいました。受講後に頂いた感想では「初めは地層に興味なかったけど、話を聞いているうちに、とても面白く感じました。」「自分では絶対やらないような実験をさせてもらえたことを、すごく感謝しています。」「ペットボトルで地層を作ったのがわかりやすかったです。」など、好意的な意見をたくさんいただきました。

最後に、（私は経験したことのない）1限から6限まで連続して授業を連続してご担当いただいた鍋島先生への感謝をもって、本報告を締めることとします。

文責 野並 賢（神戸高専）



講演される鍋島先生（左）、ペットボトルを使った実験の様子（右）